

ごきげん場[®]とは

ツリーベルで取り組んでいる「快適な職場環境※」活性化の呼称です。

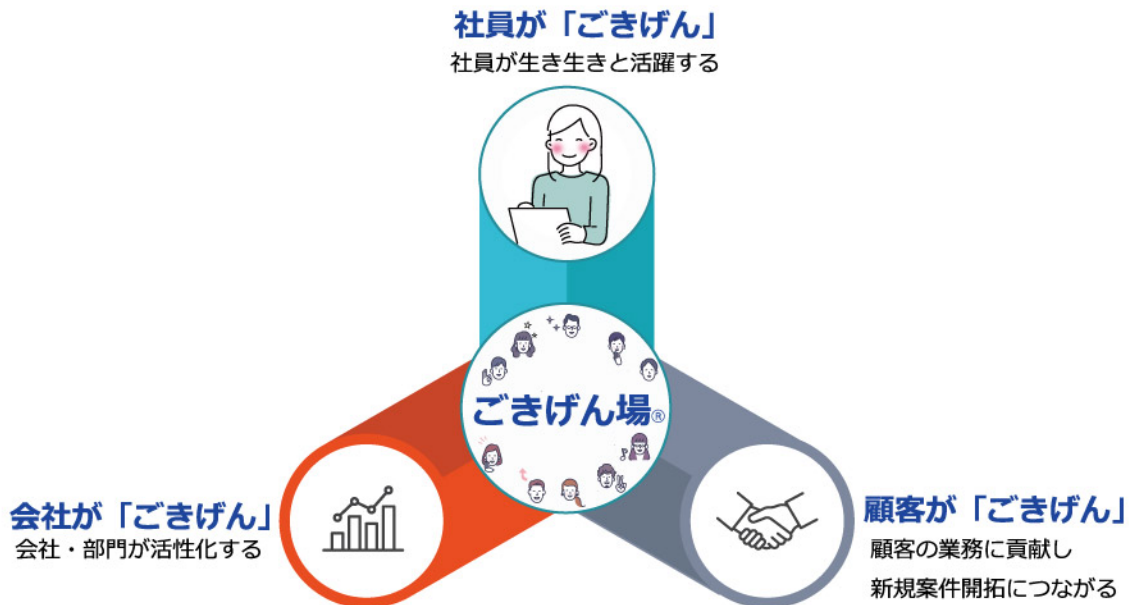
現場業務は「キツイ」、「コミュニケーションが無い」というイメージが付きまとうもの。

その状況を打破するために、以下の取り組みを行っています。

- ・「技術的、社会的にやりがいのある業務」を受注
- ・現場メンバーが能動的に業務に取り組めるよう

ツリーベル現場リーダーがお客様と社員の間に入り、作業量をコントロール

これにより、社員が生き生きと働ける環境を作り、会社、お客様と共に好循環を生み出すことを目指しています。



※「快適な職場環境」とは

日本産業カウンセリング学会特別顧問の木村周先生が著作「キャリアコンサルティング理論と実際」の”あとがき”で定義されています。

『働く人にとっての快適職場』とは、次の6つの要素を満足する職場」として①労働の内容に手応え変化あること。②仕事から学ぶことがあること。③自分の責任で決められること。④人間的なつながりがあること。⑤仕事に社会的意義があること。⑥将来にとってプラスになること。

ツリーベルでは、これら6つの要素をもつ現場を「ごきげん場」と呼び、ごきげん場を拡大することを事業方針としています。